

○平成30年7月26日 環境建設委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「野生鳥獣対策の推進と希少野生生物の保護について」及び「河川砂防・下水道行政について」と定めており、今回4カ所の現地視察を行いました。

まず、西部バイパス幹線整備工事箇所（高松市瀬戸内町）において、雨水幹線整備工事の概要や進捗状況について説明を受けた後、工事現場の視察を行いました。



次に、ニッポンバラタナゴのビオトープ（三木町上高岡）を視察し、県や「かがわタナゴ倶楽部」による保護事業の概要について説明を受けました。

その後、香川県野生鳥獣保護センター（高松市東植田町）において、傷病鳥獣保護事業の概要について説明を受けた後、保護収容施設等の視察を行いました。



最後に、栴川ダム（高松市塩江町）の建設現場を視察し、施工計画や進捗状況等の事業概要について説明を受け、質疑を行いました。

